② システムの性能
(A) 高電圧発生装置は、インバータ方式であること。
(B) 一般X線撮影装置は2管球を有し、天井走行式であること。
(C) 既設の病院情報システム（ＨＩＳ）、放射線情報システム（ＲＩＳ）／画像及び電子カルテシステムに接続できること。将来それらのデータ移行が可能なこと。
③ その他
(A) 操作性及び安全性に優れていること。
(B) 将来の機能拡張に対応できること。

2 資料及びコメントの提供方法 上記1(2)の物品に関する一般的な参考資料及び同(5)の要求要件等に関するコメント並びに提供可能なライブラリーに関する資料等の提供を招請する。
(1) 資料等の提出期限 平成24年4月11日17時00分（郵送の場合は必着のこと。）
(2) 提出先 〒359－8513 埼玉県所沢市並木3－2 防衛省防衛医科大学校病院事務部庶務課用度第2係 池田 友和 電話04－2995－1877
3 その他 本公表内容は予定であり、変更することがあり得る。
4 Summary
(1) Classification of the products to be procured : 22, 31
(2) Nature and quantity of the products to be purchased : Radiography System 1 Set
(3) Type of the Procurement : purchase
(4) Basic requirements of the Procurement :
① Structure of the system : It should have a general radiography system, FPD system, all standard attachments and all optional attachments.
② Performance of the system :
(A) The high voltage generator should have an inverter.
(B) The general radiography system should have two X-ray tubes.
(C) Should be a system which could be connected to the network of hospital information system (HIS), radiology information system (RIS)／image and electrical medical records in this hospital, and could be exchange their data one another in the future.
③ Others
(A) It should be safe and easy to be operated.
(B) It should be able to be upgraded in the future.
(5) Time limit for the submission of the requested material : 17 : 00 11, April, 2012
(6) Contact point for the notice : Tomokazu Ikeda, Procurement Section, General Affaires Division, Administrative Department of National Defense Medical College Hospital, 3—2 Namiki Tokorozawa-shi Saitama 359—8513 Japan TEL 04—2995—1877

資料提供招請に関する公表

次のとおり物品の導入を予定していますので、当該導入に関して資料等の提供を招請します。
平成24年2月27日
防衛省防衛医科大学校病院
事務部長 石坂 薫
◎調達機関番号 010 ◎所在地番号 11
1 調達内容
(1) 品目分類番号 22、31
(2) 導入計画物品及び数量
密封小線源照射装置 一式
(3) 調達方法 購入等
(4) 導入予定時期 平成24年度第3・四半期以降
(5) 調達に必要とされる基本的な要求要件
① システムの構成 密封小線源照射治療システム一式、全標準付属品及び全オプション付属品を備えること。
② システムの性能
(A) 密封小線源照射装置は、多目的な治療に対応可能であること。
(B) 放射線治療計画情報管理システムを有すること。
(C) 既存の放射線情報システム（ＲＩＳ）に接続できること。将来それらのデータ移行が可能なこと。
(D) 患者の安全に配慮した放射線照射ができること。
③ その他
(A) 操作性及び安全性に優れていること。
(B) 将来の機能拡張に対応できること。

2 資料及びコメントの提供方法 上記1(2)の物品に関する一般的な参考資料及び同(5)の要求要件等に関するコメント並びに提供可能なライブラリーに関する資料等の提供を招請する。
(1) 資料等の提出期限 平成24年4月11日17時00分（郵送の場合は必着のこと。）
(2) 提出先 〒359－8513 埼玉県所沢市並木3－2 防衛省防衛医科大学校病院事務部庶務課用度第2係 池田 友和 電話04－2995－1877
3 その他 本公表内容は予定であり、変更することがあり得る。
4 Summary
(1) Classification of the products to be procured : 22, 31
(2) Nature and quantity of the products to be purchased : Remote Afterloading System 1 set
(3) Type of the Procurement : purchase
(4) Basic requirements of the Procurement :
① Structure of the system : It should have a remote afterloading radiation therapy system, all standard attachments and all optional attachments.
② Performance of the system :
(A) The remote afterloading radiation therapy system should be able to correspond to multipurpose treatment.
(B) The system must have a radiotherapy planning information management system.
(C) Should be a system which could be connected to the network of radiology information system (RIS) and could be exchange their data one another in the future.
(D) Should be a system which makes sure patients in safe during irradiation.
③ Others
(A) It should be safe and easy to be operated.
(B) It should be able to be upgraded in the future.
(5) Time limit for the submission of the requested material : 17 : 00 11, April, 2012
(6) Contact point for the notice : Tomokazu Ikeda, Procurement Section, General Affaires Division, Administrative Department of National Defense Medical College Hospital, 3—2 Namiki Tokorozawa-shi Saitama 359—8513 JapanTEL 04—2995—1877

資料提供招請に関する公表

次のとおり物品の導入を予定していますので、当該導入に関して資料等の提供を招請します。
平成24年2月27日
国立大学法人弘前大学
医学部附属病院長 花田 勝美
◎調達機関番号 415 ◎所在地番号 02
○第3号
1 調達内容
(1) 品目分類番号 22、31
(2) 導入計画物品及び数量 重症系患者管理支援システム 一式
(3) 調達方法 購入等
(4) 導入予定時期 平成24年度2月以降
(5) 調達に必要とされる基本的な要求要件
A 既存の病院医療情報システムに接続可能なシステムであること。
B モニタで測定している測定値や波形情報をオンラインで取り込み、トレンドの作成、不整脈データの管理が行えること。
C 患者経過記録上で、生体情報モニタから自動プロットされる数値データの参照と計測可能な波形情報がリンクして参照、保存できること。
D 患者経過記録上の任意の箇所にコメントを入力でき、常時表示する機能を有すること。
E 検体検査結果が患者経過記録に自動転記されること。
F 注射のオーダー入力ができ、かつ、その指示受けと実施が表示できること。
G 使用注射薬の総量などの情報を既存の医療情報システムに送信できること。
H 既存の医療情報端末から患者経過記録を参照できること。
I 手術室、リカバリー、高度救急救命センターＩＣＵの麻酔記録や患者バイタルサインデータ（実波形、測定値）の参照ができること。